



笑顔で話す石川さん

# アロニアとミツバチの楽園 からできた真っ赤な宝石 「赤いはちみつ」

アイバレー  
大滝区「花cafe Aivalley」

いし かわ じゅん こ  
石 川 淳 子 さん



カフェの外観



ミツバチが好む「モナルダ」

北海道伊達市大滝区優徳町 103  
(国道453号沿い)

☎090-2077-4295

営業時間 午前9時～午後5時 (不定休)

営業期間 毎年5月～10月末



赤いはちみつ

**大** 滝区で栽培されている特産品「アロニア」は、生産量が全国1位。見た目はブルーベリーそっくりですが、健康に良いといわれるポリフェノールはブルーリーの3倍以上も含まれています。そんな「アロニア」と「ハチミツ」をブレンドしてできた新たな特産品「赤いはちみつ」をご存知ですか。

大滝区にある「花cafe Aivalley」の石川さんは、花を育てようと隣地を一から開拓し、地域の方々からいただいた種を、ひとつひとつ月日をかけて育てました。現在では50種にも及ぶ花々が咲き誇り、自然と一体化した庭園にはたくさんのミツバチが集まるように。花の周りを舞うかわいらしい姿を見て、「赤いはちみつ」の開発を決意します。

絵本「花カフェアイバレーとみつばちノン」ができました！

かわいらしい絵とやさしい色使いで描かれ、ほっこりとするお話です。ぜひ読んでみてください。

※詳しくは「花cafe Aivalley」にお問い合わせください。

外国産も含めた30種ものハチミツからブレンドを始め、納得のできる唯一のハチミツにたどり着くまで、実に6年もの間、試行錯誤を繰り返したそう。特に、透き通ったきれいな赤色には妥協することなく研究を重ね、最終的にはとても美しい仕上がりになりました。石川さんは「母が藍染めやアロニア染色などの活動をしていたため、今思うとその経験が生かされたのだと思います」と話します。

まるで宝石のような「赤いはちみつ」は、加熱処理をしない生ハチミツなので、栄養満点。アロニアの酸味と程良い甘みで、そのまま食べてもおいしく、また紅茶に入れたりチーズにトッピングしたりなど、食べ方は無限大です。ぜひご賞味ください！

## 表紙のはなし



最高の笑顔でスタートした「第20回おおたき国際ノルディックウォーキング」。

大滝の豊かな自然を肌で感じながら、ウッドチップが敷かれたコースを一步一步踏み締めていました。

## 楽 画 記

■百人一首は「木製の札」のイメージがありますが、なんとこれは北海道だけのようす。また、一般的には和歌の「上の句」を読んで、「下の句」が書かれた札を取り合うようですが、北海道だけは「下の句」を読んで、同じ「下の句」が書かれた札を取り合う「下の句がかる」と呼ばれる独自ルールとのこと。今まで北海道のルールが全国共通ルールだと思っていました。(は)

■広報広聴係の大きな仕事の一つである取材。取材を予定しているイベントの開催日の天気予報は特に気になります。毎日のように10日間先の天気予報をチェックしているため、だいたい天気予報がインプットされ、係内では、気分はお天気キャスターです(笑)。武者まつりは晴れますように！(り)

■大雨や台風などの災害が心配される季節になりました。今月の広報紙では初(?)の試みの「取り外し」形態で、災害に備えるための防災パンフレットを掲載しています。「備えあれば憂いなし」災害時の対応や情報確認の方法など役に立つ内容になっていますので、広報紙から取り外し保存版としてご家族皆様までご活用ください。(や)